

東京龍門会報

発行所
 東京都品川区東五反田
 2-21-20
 今村電機株式会社内
 電話 03(5449)0521
 東京龍門会
 発行人
 今村 彬

平成6年度の
総会は5月28日(土)
 会場は三州クラブです



かつてはビンタンヨカ厚顔無恥イヤイヤ失礼！紅顔可憐な美少年・美少女だった同窓生の面々(平成5年度総会にて)

平成6年度

東京龍門会総会のご案内

陽春の候 益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
 平成6年度の東京龍門会総会を、左記の通り開催することになりました。

加治木高等学校長並びに柚木同窓会々長をお迎えし、皆様と親しく懇談したいと存じますので、多数のご参加をお待ち申しあげます。

なお準備の都合上五月十五日までに同封のハガキにて必ずご回答くださいますようお願いいたします。

記

日 時 平成6年5月28日(土)

午後2時から自由懇談会

午後2時30分から総会

午後3時30分からパーティ

場 所 三州倶楽部(品川区上大崎1-20-27)

電話 03(三四四七)六七七六

JR目黒駅下車、目黒通りを白金迎賓館の方へ約200米進み、高速道路の交差点を右折し、3本目の通りを左折、突当りです。
 (徒歩約10分)

会 費 パーティ費 男子 六千円

女子 五千円

年会費 二千元

平成六年四月吉日

東京龍門会々長 **今村 彬**
 TEL 03(五四四九)〇五二一

◎住所・職業その他に異動がありましたら、ご面倒でも同封のハガキでご通知ください。

5年度の総会から……

平成5年度の東京龍門会の総会が昨年の5月21日(金)に前年と同じ衆議院副議長公邸で開催された。会場には日々晴耕雨読といった大先輩から社会人一年生になつて叱咤激励され頑張っている老若男女の同窓生約250名が参加し、郷里から池上俊学校長と安楽久敬先生が列席され、柚木一雄同窓会長は所用で今回は欠席された。今村彬東京龍門会々長と学校長からそれぞれの挨拶があり、欠席された池上同窓会長からのメッセージが朗読された。

議事の審議に入り平成4年度の事業活動と会計監査の報告が、続いて平成5年度の事業計画案と予算案について説明が長谷場純一幹事長(高・昭30卒)よりあり、満場一致で承認された。後半パーティに移り、五月晴れにひととき映える新緑につつまれた、公邸の広い庭園を散策しながら、ふるりの焼酎「さつま国分」(単人町の吉丸正志(高3回)より寄贈)でお互い盃を交わし、鹿児島直送のツケ揚げと今昔の想いを肴に浅酌低唱、次回総会での再会を約し午後6時頃散会した。

柚木同窓会長挨拶文の概要

(平成5年度総会時配布挨拶文より)

勤務先の用件で出席できず書面で挨拶申しあげる事をお許しください。昨年は多くの方の高説を拜聴し、各分野で同窓生の活発な活動を非常に心強く感じました。母校は進学校としてゆるぎない実績を示し、学外活動面に於いても弓道部等全国制覇という快挙を成し、生徒の質の良さは学業と部活動を両立させているところであり、先生方の適切な指導の賜物に他ありません。母校も4年後には100周年を迎えます。記念事業について幾度か検討され、無事達成する為、今から準備しなければなりません。募金方法等も検討しつつありますので皆様方にも是非ご賛同いただきたいと存じます。

お祝いを兼ねて報告申し上げます。村山喜一衆議院副議長が皇室会議に参加される栄華に浴され、誠に喜ばしい事でした。更に前々同窓会長の佐藤八郎先生が加治木町名誉町民第一号の表彰を受けられ、榮譽を称え旧中学・高校の門下生が、法元六郎先生の作成による佐藤先生の胸像を網掛川公園(おくらん土手)に建立しました。帰郷の折は是非お立寄り下さい。皆様方のご健勝をお祈り申し上げます。

平成5年5月21日

同窓会長 柚木一雄
東京龍門会(二)同様



総会への参加を
お待ちしております

東 門 今 彬
龍 門 会 々 長 村 彬
(高2回)

早いもので昭和から平成へと年号が変わり6年目の春を迎えましたが、の中は大き

な変革をしております。東西冷戦の終結と同時に民族紛争軍需産業から平和産業への移行による経済摩擦、解散総選挙、まさかと思われた長期にわたる自民党一党支配から、連立政権の誕生、国内に於いては規制緩和、貿易黒字減らし、出口の見えない不況が深刻化しております。

私達同窓生の誇りであり東京龍門会が大変お世話になりました村山喜一先生が7月に引退されました。まだまだ国政の場で頑張つて頂きたかったのですが残念です。東京龍門会の総会を衆議院副議長公邸に於いて、盛大に開催出来ましたのも先生のお蔭と感謝致しております。また11月には同窓会の発展に、永年ご尽力くださった佐藤八郎先生が永眠されました。心より御冥福をお祈り申し上げます。

東京龍門会総会に、池上俊校長先生にはお忙しいところを御出席賜り厚くお礼申し上げます。先生より学校と同窓会の近況報告を受け、また柚木一雄同窓会長は所用で出席されませんでした。挨拶状が届き参加者全員に配布させて頂きました。村山先生からも温かい歓迎のご挨拶がありました。

議案等の審議も終り、国分前会長の乾杯の音頭で宴が始まり、公邸を全部開放していただき五月晴れの中、美しい新緑の庭園でそれぞれ先生を囲んでの記念撮影や、お互いに焼酎を酌み交わし、近況を話し合つての楽しいひとときを過ごしました。恒例のつけあげと加治木まんじゅうの即売会は好評でした。平成6年度の総会は三州クラブに於いて開催することになっておりますので、多くの皆さんの参加をお待ちしております。



あたたかい善意

昨年の6月から9月にかけて鹿児島県地方は、一連の集中豪雨や台風の災害により、多くの方々の尊い人命や、貴重な財産が失われるという大災害に見舞われたことは、まだ我々の記憶に新しい。義に懲りて膾を吹くではないが、今でも強い雨が一寸でも降るものなら、日豊本線は大事をとり、列車が運転中止になりがちで、通勤通学に支障をきたしているのだそうである。県外に住む同窓生には、当時の模様はマスコミでしか、その被災状況を知るよしもなかったが、集中豪雨に遭つた時は崖崩れもさることながら、いたる所での河川が、という間に大氾濫し、

その流水の勢いには手の施しようもなく、みるみるうちに畳や家財などが水浸しとなり、所によつては大人の胸あたりまで水が溢れ、命からがら避難するのがやっとという、かつてない未曾有の豪雨だったということである。母校で昭和15年から7年間教鞭を執られた窪田伸市郎先生(国語担当)は、退職してからは天降川上流の犬飼滝に近い静寂な地で、悠々自適の生活を送つておられたのであるが、昨年の集中豪雨で水難に遭われ、一瞬にして着のみ着のまま。この事を知らされた同窓の野間永春氏(中・昭20卒)と岡元周作氏(中・昭22卒)の両氏が世話人となり、次の様な内容で、同窓生諸兄に災害見舞いを呼びかけられたのだそうである。

〔前略〕 八月一日の水害により、牧園町犬飼にお住まいであった恩師「窪田伸市郎先生宅」も一瞬のうちに土石流に吞まれ、貴重な文献はもとより家財一切を喪失されたとのこと。幸いご家族一同は近くの温泉旅館に避難されて人命に支障はなかったのですが、ここ当分は「〒899-51 始良郡隼人町小田四八三 小田団地7の103 電話0995-43-7441」に仮住まいを余儀なくされているような状況であります。この機会に同窓諸兄の善意に訴え、災害見舞いをしてはという声もご

ございますのでお知らせする次第です。各所にお住まいの同窓生全員には連絡もつきかねますので、最寄りの方に口コミでお伝え下されば幸甚に存じます。ご芳志は直接先生宅にお届け下さってもよいし、私共にお届け下さっても結構でございます。

皆様方のご協力をお願いします。ますとともに、併せてご多幸をお祈り致します。

(世話係)

〒899-43 国分市中央2-3-2

野田永春

電話 0995-45-7135

〒899-51 隼人町見次353-3

岡元周作

電話 0995-42-1965

郷里が被った災害の中で、幾多の被災者救援の蔭に、マスコミに載らなかったこのようなあたたかい善意ある援助の一コマがあった事を、忘れ去られないうちに皆さんにもお知らせしたかった。

(編集係)

同期会だより

高4期関東地区旅行会

「そろそろ還暦だ。久方に同期会の旅行でもしようよ」これが今回の川治、日光方面の一泊バス旅行の発端であった。平成5年は同期生の大半が還暦を迎える年で、話

嬉しくてそわそわ。これの楽しさ、懐しさを思い起こし落ち着かない人も多かったようである。そんな話を聞くにつけ、幹事である竹下尚貴、山村侑子、中矢和子、窪田正視には嬉しいことであった。バス一台、現職で忙しさの中の43名の参加は幹事としてはその協力に有難く心強さを感じた。男性24名、女性19名の中には鹿児島

や熊本、神戸から是非という参加者もあった。11月3日午前8時40分東京駅丸の内側に集合。「ヤア、ヤア」と声を掛け合う友、暫く顔を見合わせ「オハナナ?」「オオ!!」と言ひ合う友、卒業以来40年

初めて会わず人もいた。やはり同期とはホツとする。車中ではすでに話が弾み、座席はいつの間にか女性も右側、男性は左側、これではいかんと勇を鼓して「男女ベアで座って下さい」と。最初は戸惑いもあつたが、昼食後は成功。

バスは東北道を那須へ、大山蔵の墓地乃木神社を回る。こんな所に快男子大山蔵の墓地がある事に驚く人も多く、塩原、五十里ダムへの道は紅葉が眩しかった。車中で松田正典さん持参の故郷龍ヶ水の大洪水、土砂崩れのビデオを見る。一緒に見る友の中に当日龍ヶ水の災害に遭い車から脱出し怪我をした人もいて、災害の大きさと

鹿児島復興への祈りを新たに。宴会は同期生物故者への黙禱を捧げて校歌斉唱、美味と共にたちまち座は和らぎ大賑い、すすんで舞台上立つ芸達者の多いこと、卒



業後も研鑽?を重ねてきたのだろうと感心することしきり。幹事も進行を忘れ笑いの中に浮いていた。時間が足りず語り尽くせぬ歯がゆさを二次会へ。S君の話を中心に

全員集合、彼の一言に合の手が入り腹の皮が振れる大笑い。こんな夜がついぞあつたのだろうか。もつと時間が欲しいと思つたのは小生だけではなかつた。翌日は紅葉に映える日光東照宮を中心に見物

皆の協力でアルコールも充分、話題は中学、女学校、高校時代へと花が咲き、ヘーそんな楽しい事を隠れてやっていた人がいたのかと悔しむ顔の友、それにしても今回の還暦旅行は、温泉も食事も紅葉も、そして同期生の温かさに支えられて良かった。皆さんの協力に感謝したい。

〈高・昭27卒 窪田正視〉

ミニ通信

○東京龍門会報をお送り頂だき皆さんの立派なお話を承り誠に有義な事と感謝しております。私は7年間鹿児島で勤務した教員生活をやめ、昭和4年7月結婚と同時に静岡市に居住しました。昭和13年4月静岡市内の小・中・養護学校に勤務し、その後社会福祉関係の仕事をして、昭和57年から老人の生活を有意義に過ごしたいと洋裁を始めました。

(女・大10卒 河野文子)

○89才になりますはまだ健康で、83才の妻と二人で暮して居ります。9人の孫も二人の大学生とあとは社会人、ひ孫も現在3人居り益々元氣です。出席出来ず残念です。

(中・大12卒 古江重則)

○84才になりましたがお蔭様で元氣でその日を消光致しております。丁度旅行中にて出席いたし兼ねますが、益々東京龍門会の発展をお祈りします。

(中・大15卒 佃 勲)

○玉川上水の新緑をめでながら余生を楽しんでおります。もう若い会員諸氏の時代です。ご健闘を祈っております。

(中・大18卒 西別府久)

○母校弓道部の連続制覇まことに愉快に堪えません。卒業生として誇りに思うところです。昭和2年頃旧木造体育館の横に30mほどの弓道場があり、師弟一体となって

の精進振りを回想します。正にロームは一日にして成らずの感です。

(中・昭2卒 大八木敏夫)

○80才になりました。振りかえってみればアツという間に年をとってしまいました。気持は旺盛ですが体が云うことをききません。君が代と加中時代の浪の花咲く錦江……の校歌は何時聞いても良いもので心静まります。母校の大楠の健在を承つてあの雄大さと将来への飛躍さを感じます。母校の繁栄を祈っております。

(中・昭5卒 森 功実)

○現在週2日非常勤で国士館大学に出講するほか、アメリカ人が書いた「天王山」という本の訳に取り組んでいます。沖繩戦に関するノンフィクションの本で、小生を日本側の主人公として記述しており、歩兵第22聯隊の第一大隊長として戦つた当時の小生の軍服姿の写真も載っており、来年の終戦記念日までに早川書房から出版の予定。だんだん歴史の中の人となるかと感慨ひとしおといったところ。です。

(中・昭13卒 小城 正)

○美しい黒川浜も芸術的龍門寺焼も校歌にてくる龍門滝も何も知らずに無我夢中の5年間でした。遠い昔を懐しみながら皆様のご健勝を心からお祈り申しあげます。

(中・昭19卒 川野 洋)

○毎回ご連絡いただきながら会ってみたい人の事など回顧しながら体調不良にて出席できず「ハガイ」気持で一杯です。

(中・昭20卒 村田 実)

○いつも会報を読ませていただいでおりました処、弓道部が2年連続優勝の記事が出ておりました。実は私の父が昭和8年頃旧制加中に弓道を教えに行つて優勝したことを憶えています。父の名前は「川畑徳蔵」と申しましてその時の中学弓道部の先生は小田原先生でした。会報を読んで懐しく幼い時の記憶が甦ってきました。

(女・昭20卒 小林節子)

○昭和20年2月(卒業の年)学徒動員により名古屋市内の三菱航空で基礎訓練中、B29による空襲が激しく富山県下の紡績工場を急拠飛行機製造工場に改造し、飢えと寒さに耐えながらハンマーを振り続けたのが嘘のような平和な現況に感謝し、仕事の傍ら日本警察犬協会審査員として東日本一円を走り廻つております。

(中・昭20卒 高橋 渉)

○郷里の天文館通りに黒豚専門の料理店「黒福多」を開店しました。本物の黒豚の味をご賞味いただきたいと存じます。帰郷の折は是非お立ち寄り下さい。天神びあもーるのみのる園2・3Fです(鹿児島市東千石町8-18)。小生も2ヶ月に一度は帰郷しています。

(高・昭24卒 吉丸立志)

○平成5年3月31日付で40年間の教職を定年退職しました。鹿児島県神山中から東京目黒七中の10校に勤務し、その間多くの人々にご指導を受けました。特に東京龍門会員の励まし有難うございました。

(高・昭26卒 古川耕一)

○平成5年3月で定年退職し、板橋区の成増出張所で4月より社会教育の仕事に就いています。

(高・昭27卒 窪田正視)

○静岡工場(和興産業)に来てから忙しい毎日、新工場の増築やレイアウトの変更等で会合に出席できず残念に思っております。是非とも一度囲碁クラブの大会に参加したいと思っております。

(高・昭29卒 上野正道)

○現在舞鶴の部隊に単身赴任中です。(高・昭34卒 出水克明) ○弓道部の活躍を知り学生時代を懐しく思い出しました。私も弓道部に属しておりました。

(高・昭36卒 橋高ミチ子)

○定期異動で横浜市立荏田南小学校の副校長を拝命いたしました。港北ニュータウンの中にある大きな学校です。

(高・昭39卒 松下憲三)

○平成5年4月転勤になりました。会に出席したいと思いつつ諸行事と重なりできませんでした。数年後の東京暮らしの折には必ず参加したいです。佐賀の地(佐賀市新生町1の224)より益々の発展を祈っています。20年ぶりの九州ですが便利になっていて驚いています。東京も良いですが九州もこれもまた最高です。

(高・昭42卒 塚本栄子)

○会報に載っていた谷口先生の写真と記事に級友達の顔もあり本当に懐しく拝見いたしました。(高・昭42卒 畑美江子)

○お正月に25年ぶりの同期会(42年卒)があり懐しい友や恩師に再会できました。5年後に同期会をやると加治木在任の方々が言つて下さっていて、古里で活躍されている人が多いことを知り羨ましくも嬉しく思いました。

(高・昭42卒 太田みどり)

○平成4年より3年位のつもりでボストンのハーバート大学の方に留学しました。連絡先は鹿児島県始良郡加治木町新生町五七四です。

(高・昭45卒 木佐木博)

○「ふるさと春まつり」の記事を読み17年前鹿児島神宮で結婚式を挙げ、記念品と馬おどりを観せていただいたのを懐しく思い出しました。今では13年ぶりに生れた次男(1才)とNHKのみんなのうたを聞いています。16才になる長男にも馬おどりの話を聞かせたところ「お母さん楽しそうだね」と笑っていました。気分はたぶんあの当時に戻っていたのでしょう。

(高・昭47卒 上原三枝子)

○足柄山の麓に住み、今は中3の担任を元気でやっております。(高・昭49卒 中村俊文)

〈勤務先変更〉

○立山一夫(高・昭29卒) 横濱市立本牧中学校へ
○大内山直樹(高・昭46卒) 勤化学品検査協会へ
(住まいは福岡県久留米市東櫛原町七六四-11303)

〈住所変更(新住所)〉

○坂元和夫(中・昭20卒) 静岡市大岩四-20-1108
○東 隼夫(高・昭29卒) 川崎市多摩区菅仙谷-1-9-1
○森山義親(高・昭30卒) 千葉県市川市国分三-4-1
○船附 昇(高・昭35卒) 福岡市東区香椎駅東四-17-1
○福重利夫(高・昭41卒) 板橋区蓮根二-30-14-1
○赤木八代美(高・昭48卒) 横濱市神奈川区片倉町三五六-1-5-3
○岩崎弘幸(高・昭49卒) 埼玉県川越市岸町二-138-1
○近江マンションA-130
○岩崎美智子(旧姓皆越 高・昭50卒) 埼玉県川越市岸町二-138-1
○筒口光洋(高・昭51卒) 横濱市鶴見区北寺尾-1-2-1
○田中真喜子(高・昭54卒) 福岡市早良区南庄六-1-1-1
○入部 真(高・昭55卒) 日立市助川町五-13-1C

○後藤和洋(高・昭55卒) 茨城県日立市桜川町一-7-1

十二へ

〈計報〉

○荒巻信也(中・昭3卒)
○東脇正義(高・昭24卒)
○湯川幸雄(高・昭27卒)

詰将棋

出題 鶴木七段

持駒 銀
一二三四五六
1 王
2 歩
3 馬
4 角
5 歩
6 飛
解答はハガキにて事務局宛お送り下さい。

〈前号詰将棋解答〉

わかりましたか? 前号で出題
持駒 飛
一二三四
1 王
2 飛
3 角
4 馬
5 歩
6 飛
多数の方から解答をいただいたが、チョット難解だったのか正解者ゼロでした。

◎東京龍門会事務局の住所
電話が左記に変わりました。
品川区東五反田2-21-20
☎03-5449-0521
四二飛・二銀合・二角成・同玉・四一飛成・三一桂合・三二飛成・一二玉・二三角・一三五・二竜・同玉・三竜・一三五・一四銀・二四五・三四竜・一五玉・二五竜まで十九手詰め。